

2008年5月14日

各位

会社名 株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
代表者氏名 代表取締役社長 小澤 洋介
本店所在地 愛知県蒲郡市三谷北通6丁目209番地の1
問合せ先 専務取締役 大須賀俊裕
電話番号 0533-66-2020 (代表)

米国ハーバード大学グリーン教授と顧問契約を締結

5月14日、株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング（本社：愛知県蒲郡市、代表取締役社長：小澤洋介）は、米国ハーバード大学医学部ハワード・グリーン教授（Howard Green, M.D., Harvard Medical School）と顧問契約を締結しましたので、お知らせいたします。

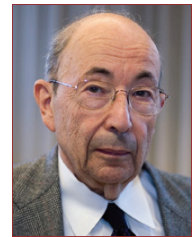
【ハワード・グリーン教授の業績】

ハワード・グリーン教授は、1975年、世界で初めて表皮角化細胞（主に皮膚を構成する細胞）の大量培養に成功しました。グリーン教授が確立した方法によって、ヒトの皮膚の細胞を増やすことができ、膜状の構造物が得られます。これは培養表皮と呼ばれ、その後、さまざまな皮膚欠損の治療において移植できるものとわかりました。なかでも1983年に報告された、95%以上のやけどを負った2人の子供を助けた実績は、世界中に培養表皮の有用性を示しました。当社の自家培養表皮ジェイス®は、この技術をもとに開発しました。

今日、細胞培養技術が一般化し、これによる疾患治療が“再生医療”や“ティッシュエンジニアリング”として注目されています。しかし、グリーン教授らはそれよりはるか前の1980年代に、培養細胞を治療に用いておられます。グリーン教授の発見は、きわめて先駆的なものであり、まさに再生医療の草分け的研究であります。

【ハワード・グリーン教授の略歴】

1947年 University of Toronto, M.D.
1954-1970年 New York University School of Medicine
Professor and Chairman of the Department of Cell Biology
1970-1980年 Massachusetts Institute of Technology
Professor of Cell Biology
1980-1993年 Harvard Medical School
Professor of Cell Biology
1993年-現在 Harvard Medical School
Chairman of the Department of Cellular and Molecular Physiology
George Higginson Professor of Cell Biology



【顧問契約の内容】

当社製品である自家培養表皮ジェイス®は、グリーン教授の技術指導のもと2007年10月に厚生労働省から製造承認を取得しました。当社の地道な努力と実績は、グリーン教授から高く評価されました。この度、正式に顧問契約を締結することにより、当社の今後の製品開発ならびに事業開発に積極的に関与していただくことになりました。顧問契約の主要な内容は、再生医療製品の開発ならびに普及活動への助言、海外展開を含む将来の事業開発への助言であります。

【本プレスリリースに関するお問合せ先】

株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
経営管理部総務課 PIR 担当 榊原
TEL：0533-66-2020 FAX：0533-66-2019

以上